

# 女性の活躍支援事業【広島県尾道市】

## 地域の実情と課題

少子高齢化が加速し、生産年齢人口が減少する中、市内企業では人手不足が最大の経営課題となっており、労働力の確保は極めて重要な課題となっている。

また、「ワーク・ライフ・バランス」や「働き方改革」への関心が高まり、働き方に対する意識やニーズが多様化している。誰もが安心して働き続けられる職場環境づくりが必要不可欠である。

## 目的・目標

働きやすい職場づくりの手法を学ぶ。

事業目標	参加予定数	経営者・管理者向け 20人(アウトプット) 従業員・一般市民向け20人(アウトプット)
事業実績	参加者数	経営者・管理者向け 9人(目標達成度 45%) 従業員・一般市民向け12人(目標達成度60%)
事業KPI目標	意識変容 実績	各回70%(アウトカム) 経営者・管理者向け 89%(目標達成度120%) 従業員・一般市民向け100%(目標達成度140%)

## 事業の特徴

・仕事と家庭を両立する上で、女性に限らず、パートナーである男性や職場の理解など、管理職を始めとしたすべての従業員を対象。

・管理職向け、従業員・一般市民向けのセミナーをそれぞれ開催する。

## 連携団体

## 事業の効果

参加者数は、目標達成度55%と約半数に留まったものの、意識変容については目標達成が95%と目標よりも大きく達成できた。

管理職、従業員ともに、コミュニケーションの取り方など、仕事及び家庭での満足度・幸福感向上のための手法を学び、継続就労のための意識改革を図ることができた。

## 今後の課題

従業員向けの参加者の多くが女性であったことから、性別を問わない参加が求められる。

ワーク・ライフ・バランスや働き方改革への関心は浸透してきているが、人材不足を訴える市内企業も多く、誰もが働きやすい環境づくりや多様な働き方の提案を行うなど、女性を始め、ダイバーシティの観点からも働く意欲を持ったすべての方を支援する事業は継続して実施する必要がある。

# 事業の概要

## ■経営者・管理職向けセミナー

テーマ「経営者が変える！従業員の働き方」

仕事と家庭に対する意識やニーズが多様化し、「ワーク・ライフ・バランス」への関心が高まっている。経営者は、事業の成果を維持し、ワークライフバランスを実現していくために「発言しやすい組織」と「多様な人材のマネジメント力」が求められている。

参加者同士のグループワークを重ね、経営者や管理職の視点から、就業継続につながる意識啓発に努めた。

## ■従業員・市民向けセミナー

テーマ「成果を出す仕事の進め方」

仕事と家庭の両立し、継続就労を可能にするためのセミナーを、対面・オンラインにて開催した。

仕事及び家庭での、それぞれの環境で充実度や幸福度を高めるための実践可能な手法を学び、グループワークを通じ、自身を含めた働きやすい職場づくりや継続就労に向けた意識啓発に努めた。



セミナーのチラシ



セミナーの様子



セミナーの様子